



## 運用報告書(全体版) 第13期(2021年9月1日~2022年8月31日)

### バンガード®・スコッツデール・ファンズ - バンガード・米国長期国債インデックス・ファンド Vanguard Scottsdale Funds - Vanguard Long-Term Treasury Index Fund

米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託  
米国デラウェア籍法定トラスト ETF クラス受益証券

#### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。  
さて、バンガード・スコッツデール・ファンズ - バンガード・米国長期国債インデックス・  
ファンドのETFクラス受益証券(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第13期の  
決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### <ファンドの仕組み>

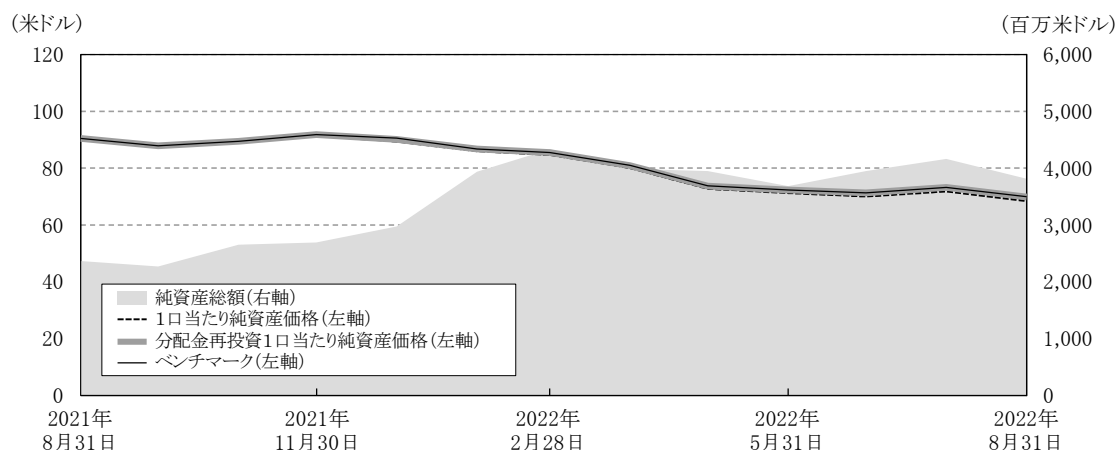
ファンド形態	米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドは、長期のドル加重平均満期を有する市場加重型の国債インデックスのパフォーマンスへの一致を目指して運用を行います。
主要投資対象	下記「運用方法」をご参照ください。
運用方法	ファンドは、ブルームバーグ米国国債浮動調整(10年超)インデックス(Bloomberg U.S. Long Treasury Bond Index)のパフォーマンスへの一致を企図したインデックス投資手法を用います。本インデックスは、いずれも10年超の満期を有する、米国財務省発行の固定利付債(インフレ連動債、変動利付債およびその他の特定の種類の証券を含みません。)を含みます。 ファンドは、主なリスク要因およびその他の特徴という観点から、全体として完全なインデックスに近似する範囲の証券を保有するという、インデックスのサンプリングにより投資を行います。ファンドの全ての投資対象は、サンプリング過程を通じて選択され、通常、ファンドの資産の少なくとも80%がインデックスに含まれる債券に投資されます。ファンドは、インデックスのものと一致するドル加重平均満期(dollar-weighted average maturity)を維持します。2022年8月31日現在、ドル加重平均満期は23.4年でした。

投資制限	<p>ファンドは、以下の基本的投資方針に従わなくてはなりません。基本的投資方針はファンドの受益証券の過半数にあたる受益者の承諾がなければ、いかなる方法によっても変更することはできません。かかる目的上、「過半数」の受益証券とは、①ファンドの純資産の50%以上に相当する受益証券を有する受益者または委任状を有する代理人が出席した上でのファンドの純資産の67%以上の賛成投票を表象する受益証券、または②ファンドの純資産の50%以上を表象する受益証券のいずれか少ない方をいいます。</p> <p>(i) 借入れ  ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する米国証券取引委員会（SEC）もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、借入れを行うことができます。</p> <p>(ii) コモディティ  ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有するSECもしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、コモディティへの投資を行うことができます。</p> <p>(iii) 同一業種への集中投資  ファンドは、目標とするインデックスの構成に近似させるために必要な場合を除いて、主要な事業活動が同一業種または同一業界の発行者の証券に投資を集中させてはなりません。</p> <p>(iv) 貸付け  ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有するSECもしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、他の者への貸付けを行うことができます。</p> <p>(v) 不動産  ファンドは、証券その他の金融商品を保有する結果として取得される場合を除き、不動産に直接投資することはできません。この制限は、ファンドが(1)不動産への投資、取引もしくは別の方法で不動産取引に携わる会社が発行する、または(2)不動産もしくは不動産の持分により裏付けられもしくは担保される、証券その他の金融商品に投資することを妨げません。</p> <p>(vi) 優先証券  ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有するSECもしくは他の規制当局により許可されている場合を除き、優先証券を発行することはできません。</p> <p>(vii) 引受け  ポートフォリオ証券の売買に関連し、ファンドが米国1933年証券法上の意味における引受会社とみなされる場合を除き、各ファンドは他の発行者の証券の引受会社としての業務を行うことはできません。</p>
分配方針	<p>ファンドは、受益者に対して、純インカム所得（利息から費用を控除した額）および保有する資産の売却によって実現した短期または長期の純キャピタル・ゲインの実質的全額を分配します。ファンドは、時に、キャピタルリターン（元本の払戻し）として取り扱われる分配を行うこともあります。インカム分配は通常毎月宣言され支払われます。キャピタル・ゲインの分配は通常毎年12月に行われます。さらに、ファンドは、随時、追加的な分配を年度の一定時点で行うことがあります。</p>

## I. 計算期間中における運用の経過および運用状況の推移

### (1) 運用の経過

#### ① 1口当たり純資産価格の推移等



- (注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第12期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- (注3) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮しておりません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。
- (注4) ファンドのベンチマークは、スプライスト・ブルームバーグ米国国債浮動調整(10年超)インデックスです。スプライスト・ブルームバーグ米国国債浮動調整(10年超)インデックスとは、2017年12月11日まではブルームバーグ米国政府債浮動調整(10年超)インデックスを、それ以降はブルームバーグ米国国債浮動調整(10年超)インデックスをいいます。
- (注5) ベンチマークは、第12期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

バンガード・米国長期国債インデックス・ファンドのETFクラス受益証券(ティッカー:VGLT)は、「バンガード・米国長期国債ETF」と称することがあります。  
また、本書においては、当ファンドの名称を英文アニュアルレポートに記載の英語名称で表記する場合や、ETFクラス受益証券を「ETF 受益証券」と表記する場合があります。

2021年8月31日から2022年8月31日までのファンドのパフォーマンス

	期初の価格	期末の価格	1口当たり分配金	
			インカム分配	キャピタルゲイン
ファンド	90.37 米ドル	68.45 米ドル	1.664 米ドル	0.000 米ドル

2022年8月31日に終了する期間までの年間平均トータルリターン

	1年	5年	10年	投資額 10,000 米ドルに対する 最終価格
ファンド 純資産価格	-22.69%	-0.48%	1.15%	11,208 米ドル
ファンド 市場価格	-22.63	-0.47	1.15	11,215
ベンチマーク	-22.64	-0.42	1.24	11,309
ブルームバーグ米国 総合浮動調整指数	-11.65	0.54	1.36	11,452

(注) ETF 受益証券について、市場価格は、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時（通常、米国東部標準時間時午後 4 時）の呼値スプレッドの中間値によって決定されます。ファンド総資産の市場価格から負債を控除し、発行済ファンド受益証券口数で除すことにより計算される純資産価格もまた、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時に決定されます。

## ② 分配金について

当期（2021年9月1日～2022年8月31日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産 価格比率 <sup>(注1)</sup> )	分配金を含む1口当たり純 資産価格の変動額 <sup>(注2)</sup>
2021年9月1日	90.28	0.1421 0.16%	-0.91
2021年10月1日	88.13	0.1349 0.15%	-2.02
2021年11月1日	88.53	0.1362 0.15%	0.54
2021年12月1日	91.59	0.1338 0.15%	3.19
2021年12月23日	89.56	0.1373 0.15%	-1.89
2022年2月1日	85.68	0.1286 0.15%	-3.75
2022年3月1日	85.52	0.1253 0.15%	-0.03
2022年4月1日	80.08	0.1481 0.18%	-5.29
2022年5月2日	71.53	0.1350 0.19%	-8.41
2022年6月1日	70.97	0.1469 0.21%	-0.41
2022年7月1日	70.52	0.1440 0.20%	-0.31
2022年8月1日	73.19	0.1514 0.21%	2.82

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率 (\%)} = 100 \times a / b$$

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 =  $b - c$

$b$  = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

$c$  = 当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

以下同じです。

(注3) 2021年9月1日の直前の分配落日(2021年8月2日)における1口当たり純資産価格は、91.33米ドルでした。

### ③ 1口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて

#### ファンドのパフォーマンス

- 2022年8月31日に終了した12か月において、3つのVanguard Treasury Bond Index Fundsのリターンは、Long-Term Treasury Index Fundの全クラス受益証券の-22.69%からShort-Term Treasury Index FundのETF受益証券の-4.07%(純資産価格ベース)の水準までにわたりました。
- 当期の投資環境は、混迷の度合いを一段と深めました。ロシアによるウクライナ侵攻後、エネルギーや食品価格の上昇などによって牽引され、インフレ率が過去数十年ぶりの高水準に達したことをうけて、センチメントは悪化しました。米連邦準備制度理事会は利上げを実施し、これが債券価格の重しとなり、リセッションに対する懸念が台頭しました。
- 米国国債の利回りは全年限で上昇し、特に米国連邦準備制度理事会による利上げの可能性から、イールド・カーブのショート・エンドで上昇しました。広範囲にわたる米国投資適格債市場のリターンは、ブルームバーグ米国総合浮動調整インデックスでみると-11.65%でした。
- 米国債のリターンは、ブルームバーグ米国債インデックスでみると、-10.80%でした。社債のリターンは、ブルームバーグ米国社債インデックスでみると、-14.91%でした。

\* 上記の記述は、Vanguard Short-Term Treasury Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Treasury Index Fund および Vanguard Long-Term Treasury Index Fund のETFクラス受益証券を含むすべてのクラス受益証券についてのものです。

## (2) 今後の運用方針

ファンドは、長期のドル加重平均満期を有する市場加重型の米国国債インデックスのパフォーマンスへの一致を目指します。今後も投資方針に従い、引き続き運用を行います。

## (3) 費用の明細

項目	項目の概要		注
管理費用	純資産価額の年率 0.03%	管理的性格の業務および事業運営にかかる業務の対価	費用の料率は、2022年12月21日付英文目論見書に記載された現会計年度の見込み費用です。 2022年8月31日に終了した会計年度において、費用料率は合計0.04%でした。
12b-1 販売費用	なし	該当なし	
その他の費用	0.01%	ファンドが負担したその他の費用金額	
ファンドの年次運営費用合計	0.04%		

## II. 運用実績

### ① 純資産の推移

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	百万米ドル	日本円(百万円)	米ドル	日本円
第4会計年度末 (2013年8月末日)	63	8,734	66.33	9,195
第5会計年度末 (2014年8月末日)	107	14,833	73.93	10,249
第6会計年度末 (2015年8月末日)	252	34,935	75.13	10,415
第7会計年度末 (2016年8月末日)	578	80,128	85.64	11,872
第8会計年度末 (2017年8月末日)	549	76,108	78.76	10,918
第9会計年度末 (2018年8月末日)	676	93,714	74.33	10,304
第10会計年度末 (2019年8月末日)	1,282	177,724	90.17	12,500
第11会計年度末 (2020年8月末日)	2,138	296,391	98.93	13,715
第12会計年度末 (2021年8月末日)	2,366	327,999	90.37	12,528
第13会計年度末 (2022年8月末日)	3,813	528,596	68.45	9,489

(注1) 米ドルの円貨換算は、2022年8月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=138.63円)によります。

(注2) ETF受益証券の設定日は、2009年11月19日です。

(注3) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入しているため合計の数字が一致しない場合があります。円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してあります。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。



## ② 分配の推移

	1口当たり分配金	
	米ドル	日本円
第4会計年度	2.199	305
第5会計年度	1.929	267
第6会計年度	2.079	288
第7会計年度	2.022	280
第8会計年度	1.981	275
第9会計年度	2.011	279
第10会計年度	2.073	287
第11会計年度	1.927	267
第12会計年度	1.916	266
第13会計年度	1.664	231

## ③ 投資資産(2022年8月末日現在)

下記「IV.ファンドの経理状況」の純資産計算書を参照ください。

### III. 純資産計算書

(2022年8月末日)

	千米ドル	日本円(百万円)
総資産額 (Vanguard Long-Term Treasury Index Fund 全体)	8,021,098	1,111,965
総負債額 (Vanguard Long-Term Treasury Index Fund 全体)	252,796	35,045
純資産価額(ファンド)	3,813,406	528,652
発行済み受益証券総数(ファンド)	55,712,503	口
1口当たり純資産価格(ファンド)	\$68.45	¥9,489

## IV. ファンドの経理状況

### 独立登録会計事務所の監査報告書

Vanguard Scottsdale Funds 受託者理事会、ならびに Vanguard Short-Term Treasury Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Treasury Index Fund および Vanguard Long-Term Treasury Index Fund 受益者各位

### 財務諸表に対する意見

私どもは、添付の 2022 年 8 月 31 日現在の Vanguard Short-Term Treasury Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Treasury Index Fund および Vanguard Long-Term Treasury Index Fund (Vanguard Scottsdale Funds を構成するファンドのうちの 3 ファンドで、以下総称して「ファンド」という。)の投資明細表を含む資産・負債計算書、関連する 2022 年 8 月 31 日に終了した年度の損益計算書、2022 年 8 月 31 日に終了した 2 年間の各年の純資産変動計算書、関連する注記、ならびに 2022 年 8 月 31 日に終了した 5 年間の各年の財務ハイライト(以下総称して「財務書類」という。)を監査した。私どもの意見では、財務書類は、すべての重要な点において、それぞれのファンドの 2022 年 8 月 31 日現在の財政状態、同日に終了した年度の運用成績、2022 年 8 月 31 日に終了した 2 年間の各年の純資産の変動、および 2022 年 8 月 31 日に終了した 5 年間の各年の財務ハイライトを、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則に準拠して適正に表示している。

### 意見表明の基礎

これらの財務書類は、ファンドの経営陣が責任を負うものである。私どもの責任は、私どもの監査に基づいてこれらの財務書類について意見を表明することである。私どもは、公開企業会計監視委員会(米国) (「PCAOB」)に登録している公認会計士事務所であり、米国連邦証券法ならびに適用される証券取引委員会および PCAOB の規則および規定に準拠して、ファンドに関して独立していることが義務付けられている。

私どもは、PCAOB の基準に準拠して、これらの財務書類の監査を実施した。これらの基準は、誤謬または不正のいずれによるかにかかわらず、財務書類に重大な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、私どもが監査を計画し実施することを求めている。

私どもの監査には、誤謬または不正のいずれによるかにかかわらず、財務書類に重大な虚偽表示があるリスクを評価するための手続きの実施、およびそれらのリスクに対応する手続きの実施が含まれていた。かかる手続きには、試査による財務書類の金額および開示事項を裏付ける証拠の検証が含まれていた。私どもの監査はまた、適用された会計原則や経営陣によってなされた重要な見積もりについての検討および財務書類の全般的な表示の評価も含んでいた。私どもの手続きには、カストディアン、名義書換事務代行会社およびブローカーに対する書面による 2022 年 8 月 31 日現在の有価証券の確認が含まれ、ブローカーからの回答を受領しなかった場合には、私どもは他の監査手続きを実施した。私どもは、私どもの監査が、私どもの意見表明に関する合理的な基礎を与えるものであると確信している。

プライスウォーターハウスクーパース LLP  
ペンシルバニア州フィラデルフィア  
2022 年 10 月 20 日

私どもは、1975 年より Vanguard Group of Funds の 1 社以上の投資会社の監査人を務めている。

## 財務諸表

### 投資明細表

2022年8月31日現在

当ファンドは、各会計年度の第1四半期と第3四半期については、フォームN-PORTによる報告書の別紙としてポートフォリオにおける保有銘柄の完全な明細書を証券取引委員会(SEC)に提出している。当ファンドのフォームN-PORTによる報告書は、SECのウェブサイト [www.sec.gov](http://www.sec.gov) で閲覧することができる。

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格・ (千米ドル)
<b>米国政府および政府機関債(99.4%)</b>				
<b>米回国債(99.4%)</b>				
United States Treasury Note/Bond	4.500%	2/15/36	26,929	31,023
United States Treasury Note/Bond	4.750%	2/15/37	19,931	23,587
United States Treasury Note/Bond	5.000%	5/15/37	25,413	30,805
United States Treasury Note/Bond	4.375%	2/15/38	27,107	30,936
United States Treasury Note/Bond	4.500%	5/15/38	31,729	36,667
United States Treasury Note/Bond	3.500%	2/15/39	31,168	31,933
United States Treasury Note/Bond	4.250%	5/15/39	48,085	53,946
United States Treasury Note/Bond	4.500%	8/15/39	50,451	58,255
United States Treasury Note/Bond	4.375%	11/15/39	54,872	62,348
United States Treasury Note/Bond	4.625%	2/15/40	53,543	62,679
United States Treasury Note/Bond	1.125%	5/15/40	158,601	107,948
United States Treasury Note/Bond	4.375%	5/15/40	52,637	59,628
United States Treasury Note/Bond	1.125%	8/15/40	200,011	134,914
United States Treasury Note/Bond	3.875%	8/15/40	52,007	55,030
United States Treasury Note/Bond	1.375%	11/15/40	219,589	154,501
United States Treasury Note/Bond	4.250%	11/15/40	54,252	60,237
United States Treasury Note/Bond	1.875%	2/15/41	265,952	203,786
United States Treasury Note/Bond	4.750%	2/15/41	54,256	64,217
United States Treasury Note/Bond	2.250%	5/15/41	232,286	189,386
United States Treasury Note/Bond	4.375%	5/15/41	48,673	54,826
United States Treasury Note/Bond	1.750%	8/15/41	308,829	229,499
United States Treasury Note/Bond	3.750%	8/15/41	51,170	52,793
United States Treasury Note/Bond	2.000%	11/15/41	249,824	194,043
United States Treasury Note/Bond	3.125%	11/15/41	51,970	48,893
United States Treasury Note/Bond	2.375%	2/15/42	200,418	166,190
United States Treasury Note/Bond	3.125%	2/15/42	56,266	52,854
United States Treasury Note/Bond	3.000%	5/15/42	53,536	49,178
United States Treasury Note/Bond	3.250%	5/15/42	195,017	186,546
United States Treasury Note/Bond	2.750%	8/15/42	61,128	53,688
United States Treasury Note/Bond	3.375%	8/15/42	46,341	45,233
United States Treasury Note/Bond	2.750%	11/15/42	90,137	78,996
United States Treasury Note/Bond	3.125%	2/15/43	78,478	72,924
United States Treasury Note/Bond	2.875%	5/15/43	119,052	106,105
United States Treasury Note/Bond	3.625%	8/15/43	86,336	86,727
United States Treasury Note/Bond	3.750%	11/15/43	90,600	92,737
United States Treasury Note/Bond	3.625%	2/15/44	91,782	92,040
United States Treasury Note/Bond	3.375%	5/15/44	85,199	82,177
United States Treasury Note/Bond	3.125%	8/15/44	115,481	106,748
United States Treasury Note/Bond	3.000%	11/15/44	100,883	91,204

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格・ (千米ドル)
United States Treasury Note/Bond	2.500%	2/15/45	132,462	109,468
United States Treasury Note/Bond	3.000%	5/15/45	64,632	58,401
United States Treasury Note/Bond	2.875%	8/15/45	87,728	77,543
United States Treasury Note/Bond	3.000%	11/15/45	54,050	48,881
United States Treasury Note/Bond	2.500%	2/15/46	103,467	85,264
United States Treasury Note/Bond	2.500%	5/15/46	108,564	89,430
United States Treasury Note/Bond	2.250%	8/15/46	130,606	102,219
United States Treasury Note/Bond	2.875%	11/15/46	61,035	54,074
United States Treasury Note/Bond	3.000%	2/15/47	116,077	105,285
United States Treasury Note/Bond	3.000%	5/15/47	87,792	79,754
United States Treasury Note/Bond	2.750%	8/15/47	126,754	110,157
United States Treasury Note/Bond	2.750%	11/15/47	131,080	114,080
United States Treasury Note/Bond	3.000%	2/15/48	151,014	138,319
United States Treasury Note/Bond	3.125%	5/15/48	158,496	149,184
United States Treasury Note/Bond	3.000%	8/15/48	177,616	163,573
United States Treasury Note/Bond	3.375%	11/15/48	179,964	178,277
United States Treasury Note/Bond	3.000%	2/15/49	187,346	174,232
United States Treasury Note/Bond	2.875%	5/15/49	183,303	166,748
United States Treasury Note/Bond	2.250%	8/15/49	175,723	140,771
United States Treasury Note/Bond	2.375%	11/15/49	161,617	133,183
United States Treasury Note/Bond	2.000%	2/15/50	207,285	156,824
United States Treasury Note/Bond	1.250%	5/15/50	241,399	149,253
United States Treasury Note/Bond	1.375%	8/15/50	272,071	173,955
United States Treasury Note/Bond	1.625%	11/15/50	270,727	185,236
United States Treasury Note/Bond	1.875%	2/15/51	297,105	216,794
United States Treasury Note/Bond	2.375%	5/15/51	303,196	249,663
United States Treasury Note/Bond	2.000%	8/15/51	296,655	222,908
United States Treasury Note/Bond	1.875%	11/15/51	275,391	200,605
United States Treasury Note/Bond	2.250%	2/15/52	256,233	204,746
United States Treasury Note/Bond	2.875%	5/15/52	240,589	221,793
United States Treasury Note/Bond	3.000%	8/15/52	67,200	63,714
<b>米国政府および政府機関債総額(取得原価 9,625,653 米ドル)</b>				<b>7,719,561</b>

		口数	
<b>短期現物投資(0.7%)</b>			
<b>マネー・マーケット・ファンド(0.7%)</b>			
<sup>1</sup> Vanguard Market Liquidity Fund (取得原価 57,200 米ドル)	2.284%	572,173	<b>57,200</b>
<b>投資総額(100.1%)</b> (取得原価 9,682,853 米ドル)			<b>7,776,761</b>
<b>その他資産および負債—純額(-0.1%)</b>			<b>(8,459)</b>
<b>純資産(100%)</b>			<b>7,768,302</b>

取得原価金額単位:千米ドル

• 財務諸表の注記 A を参照。

1 バンガード・ファンドならびにバンガードが管理する一部の信託および口座にのみ利用可能な関連会社のマネー・マーケット・ファンド。提示されているレートは 7 日間の利回りである。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

## 資産・負債計算書

2022年8月31日現在

(単位:千米ドル、ただし口数および1口当たり金額を除く)

金額

資産	
投資有価証券、評価額	
関連会社以外の発行体(取得原価 9,625,653 米ドル)	7,719,561
関連会社発行体(取得原価 57,200 米ドル)	57,200
投資有価証券合計	7,776,761
バンガードへの投資	298
現金	86
売却投資有価証券未収金	57,648
未収収益	39,520
受益証券発行未収金	146,785
<b>資産合計</b>	<b>8,021,098</b>
負債	
購入投資有価証券未払金	97,244
受益証券買戻未払金	154,269
未払分配金	1,115
バンガードへの未払金	168
<b>負債合計</b>	<b>252,796</b>
<b>純資産</b>	<b>7,768,302</b>

2022年8月31日現在の純資産構成は以下の通りである。

	金額	
	(千米ドル)	(百万円)
払込資本金	9,944,742	1,378,640
分配可能利益(損失)総額	(2,176,440)	(301,720)
<b>純資産</b>	<b>7,768,302</b>	<b>1,076,920</b>
<b>ETF 受益証券—純資産</b>		
発行済み受益証券 55,712,503 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	3,813,406	528,652
1口当たり純資産価格—ETF 受益証券	\$68.45	¥9,489
<b>アドミラル受益証券—純資産</b>		
発行済み受益証券 59,588,684 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	1,369,106	189,799
1口当たり純資産価格—アドミラル受益証券	\$22.98	¥3,186
<b>インスティテューショナル受益証券—純資産</b>		
発行済み受益証券 88,672,243 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	2,585,790	358,468
1口当たり純資産価格—インスティテューショナル受益証券	\$29.16	¥4,042

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

## 損益計算書

2022年8月31日に  
終了した年度  
（千米ドル） （百万円）

	（千米ドル）	（百万円）
<b>投資収益</b>		
<b>収益</b>		
利息 <sup>1</sup>	161,218	22,350
収益総額	161,218	22,350
<b>費用</b>		
バンガード・グループ－注記 B		
投資顧問サービス	140	19
マネジメントおよび管理－ETF 受益証券	1,026	142
マネジメントおよび管理－アドミラル受益証券	978	136
マネジメントおよび管理－インスティテューショナル受益証券	962	133
マーケティングおよび販売－ETF 受益証券	188	26
マーケティングおよび販売－アドミラル受益証券	88	12
マーケティングおよび販売－インスティテューショナル受益証券	100	14
カストディー報酬	31	4
監査報酬	39	5
受益者報告－ETF 受益証券	53	7
受益者報告－アドミラル受益証券	31	4
受益者報告－インスティテューショナル受益証券	1	0
受託者報酬および費用	3	0
その他費用	13	2
費用総額	3,653	506
間接支払費用	(10)	(1)
費用純額	3,643	505
<b>純投資収益</b>	<b>157,575</b>	<b>21,845</b>
投資有価証券売却にかかる純実現利益(損失) <sup>1,2</sup>	<b>(183,420)</b>	<b>(25,428)</b>
投資有価証券の未実現評価益(評価損)の変動 <sup>1</sup>	<b>(1,918,080)</b>	<b>(265,903)</b>
<b>運用による純資産の純増加(減少)額</b>	<b>(1,943,925)</b>	<b>(269,486)</b>

- 1 当ファンドの関連会社からの利息収益、純実現利益(損失)、キャピタルゲイン分配金受取額および未実現評価益(評価損)の変動は、それぞれ 97,000 米ドル、4,000 米ドル、1,000 米ドル未満および 1,000 米ドル未満であった。購入および売却は、短期現物投資目的による。
- 2 現物償還による純利益(損失)31,245,000 米ドルを含む。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

## 純資産変動計算書

	2022年8月31日に 終了した年度		2021年8月31日に 終了した年度	
	(千米ドル)	(百万円)	(千米ドル)	(百万円)
<b>純資産の増加(減少)</b>				
<b>運用</b>				
純投資収益	157,575	21,845	104,838	14,534
純実現利益(損失)	(183,420)	(25,428)	77,835	10,790
未実現評価益(評価損)の変動	(1,918,080)	(265,903)	(562,635)	(77,998)
運用による純資産の純増加(減少)額	(1,943,925)	(269,486)	(379,962)	(52,674)
<b>分配</b>				
ETF 受益証券	(71,135)	(9,861)	(47,982)	(6,652)
アドミラル受益証券	(33,426)	(4,634)	(38,865)	(5,388)
インスティテューショナル受益証券	(48,139)	(6,674)	(35,145)	(4,872)
分配総額	(152,700)	(21,169)	(121,992)	(16,912)
<b>資本持分取引</b>				
ETF 受益証券	2,485,336	344,542	441,919	61,263
アドミラル受益証券	(145,223)	(20,132)	316,183	43,832
インスティテューショナル受益証券	1,174,488	162,819	922,191	127,843
資本持分取引による純増加(減少)額	3,514,601	487,229	1,680,293	232,939
増加(減少)総額	1,417,976	196,574	1,178,339	163,353
<b>純資産</b>				
期首	<b>6,350,326</b>	<b>880,346</b>	<b>5,171,987</b>	<b>716,993</b>
期末	<b>7,768,302</b>	<b>1,076,920</b>	<b>6,350,326</b>	<b>880,346</b>

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。



## 財務諸表注記

Vanguard Long-Term Treasury Index Fund は、1940 年投資会社法に基づきオープン・エンド型投資会社すなわちミューチュアル・ファンドとして登録されている。当ファンドは、ETF 受益証券、アドミラル受益証券およびインスティテューショナル受益証券の 3 種類のクラスを提供している。それぞれの受益証券クラスの投資者の適格性および最低購入要件は異なっており、異なった種類の投資者向けに設計されている。ETF 受益証券は、Nasdaq に上場されており、ブローカーを通して売買が可能である。

パンデミック(例えば、新型コロナウイルス感染症のパンデミック)、自然災害や環境災害、戦争(ロシアのウクライナ侵攻など)、テロ行為、またはその他の事象によって引き起こされる重大な市場の混乱は、各国市場および世界市場や市場の正常運営に悪影響を及ぼす可能性がある。このような混乱は、いずれも、当ファンドの投資および当ファンドのパフォーマンスに悪影響を及ぼす可能性がある。

- A. 以下の重要な会計方針は、米国の投資会社について一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠している。当ファンドは財務諸表作成の際にこれらの会計方針を継続的に適用している。
1. 有価証券の評価: 有価証券は、評価日におけるニューヨーク証券取引所の終値(通常東部時間の午後 4 時)で評価される。債券および短期現物投資は、直近の買値もしくは(有価証券の価格、利回り、満期および格付等の要素を考慮した)マトリクス・システムの評価に基づき評価される。いずれの評価方法も独立した価格提供者により提供されている。Vanguard Market Liquidity Fund に対する投資はファンドの純資産価額で評価されている。市場取引価格を容易に入手することができない有価証券、あるいはファンドの価格決定前で有価証券が主に取引されている市場の終了後に生じた事象により価格が影響された有価証券については、受託者の理事会が採択した手続に従って計算された公正価値で評価される。
  2. 連邦所得税: 当ファンドは、規制投資会社としての資格を有し、実質的にすべての課税所得を分配することを意図している。当ファンドの税務申告書は、申告書提出後、通常 3 年後の適用される時効の成立まで関連する税務当局による調査を受ける可能性がある。経営陣は、未確定のすべての課税年度の連邦および州の所得税の申告に関して当ファンドの税務ポジションを分析し、当ファンドの財務諸表に所得税引当の必要はないとの結論に達した。
  3. 分配: 受益者に対する分配は、分配落ち日に記録される。分配金額は年度末時点で税法基準によって決定されるため、財務報告目的の純投資収益および実現キャピタルゲインとは異なる可能性がある。
  4. 借入枠およびファンド間貸付プログラム: 当ファンドおよびバンガード・グループ(「バンガード」)が運用する他の特定のファンドは、与信契約に従って貸主シンジケート団が提供する 44 億米ドルの確定借入枠およびバンガードが提供する非約定ベースの借入枠を利用している。いずれの借入枠も毎年更新され得る。各ファンドがこの借入枠を利用して借り入れた場合、自らの借入金に対して返済責任を負う。借入金は一時的または臨時的な目的で使用でき、ファンドの規制上および契約上の借り入れ制限が適用される。確定借入枠に関連して、契約しているファンドには、管理手数料と確定借入枠の未使用部分に対する 0.10%の年間コミットメント・フィーが課金される。これらの手数料は、ファンド受託者の理事会が承認した方法に基づいて、各ファンドに分配され、ファンドの損益計算書の「マネジメントおよび管理」に計上される。いずれかの借入枠に基づく借入金には、実効フェデラル・ファンド・レートに合意されたスプレッドを上乗

せした金利、翌日物銀行調達金利に合意されたスプレッドを上乗せした金利、または担保付翌日物調達日次単利に合意されたスプレッドを上乗せしてさらに合意された追加スプレッド加えた金利のいずれか高い金利に基づいた金利が課される。ただし、非約定ベースの借入枠に基づく借入金には、当ファンドとバンガードとの間で合意された代替金利に基づいた金利を課することができる。

SEC からの除外命令に従い、当ファンドは、除外命令の条件の順守を条件として、かつ当ファンドの投資目的および投資方針で許容される範囲内で、登録されたバンガードのオープン・エンド型ファンドが一時的または臨時的な目的で相互に金銭の借入および貸付を行うことを可能にする共同貸付・借入プログラム(以下、「ファンド間貸付プログラム」)に参加することができる。ファンド間の貸付および借入は通常、翌日物であるが、最長で 7 日間を期間とすることができる。貸付金は、同営業日の返済要求が可能である。付される金利は、除外命令の条件および受託者の理事会が採用した内部手続きに従う。受託者の理事会は、ファンド間貸付プログラムの監督責任を負う。

2022 年 8 月 31 日に終了した年度に、当ファンドは借入枠もファンド間貸付プログラムも利用しなかった。

5. その他:利息収益は、Vanguard Market Liquidity Fund から受領した利益分配を含み、日次で計上される。負債証券のプレミアムとディスカウントは、個々の証券の残存年数にわたり、利息収益勘定に対してそれぞれ償却もしくは増額の処理を行う。ただし、一定の償還可能負債証券のプレミアムは、最も早い償還可能日までの期間にわたって償却される。有価証券取引は、有価証券が売買された日に会計処理される。投資有価証券の売却にかかる実現利益(損失)の決定に用いる原価は、売却した個別有価証券の原価である。

各クラスの受益証券は、資産および利益に対して同等の権利を有する。ただし、各クラスは別々に、受益者口座の維持(マネジメントおよび管理費用に含まれる)および受益者報告にかかる一定のクラス固有の費用を負担する。マーケティングおよび販売費用は、受託者の理事会が承認した方法に基づいて受益証券の各クラスに配分される。収益、その他特定のクラスに帰属しない費用、投資にかかる損益は、相対的な純資産額に基づいて受益証券の各クラスに配分される。

- B. バンガードとファンドの間のファンド・サービス契約(「FSA」)の条件に従い、バンガードはファンドに投資顧問、コーポレート・マネジメント、管理、マーケティングおよび販売サービスを FSA における定義に従ったバンガードの運営実費で提供している。こうした運営実費は、受託者の理事会が承認した方法および指針に基づきファンドに賦課され、通常、月に 2 回決済される。

バンガードからの要請に応じて、当ファンドは純資産の 0.40%までバンガードの資本に投資することができる。2022 年 8 月 31 日現在、当ファンドはバンガードの資本に対して 298,000 米ドル拠出しており、この額は当ファンドの純資産の 0.01%未満および FSA に従って受領したバンガードの資本の 0.12%に相当する。当ファンドの受託者および役員は、それぞれバンガードの取締役および従業員も兼務している。

- C. 当ファンドのカストディアン銀行は、ファンドが無利子のカストディー口座に現金を預け入れている場合、手数料を引き下げることにより同意した。2022年8月31日に終了した年度において、カストディー報酬相殺契約により、当ファンドの費用は10,000米ドル(平均純資産に対して0.01%未満の年率)削減された。
- D. 当ファンドの投資証券の価値を決定する際、様々なインプットを用いる場合がある。こうしたインプットは、財務諸表上の目的から広く3つの階層に要約される。有価証券の評価に使用するインプットまたは手法が、必ずしもこれらの証券への投資に伴うリスクを表すわけではない。

レベル1—活発な市場での同一の有価証券の取引価格

レベル2—その他重要な観察可能なインプット(類似する有価証券の取引価格、金利、期限前償還率、信用リスク等を含む)

レベル3—重要な観察不能なインプット(投資の公正価値を決定する際に用いられるファンド独自の仮定を含む)。重要な観察不能なインプットを使用して評価される投資証券があれば、投資明細表に記載される。

以下の表は、2022年8月31日現在の当ファンドの投資証券の市場価格を、評価に用いたインプットに基づき要約したものである。

(千米ドル)

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
<b>投資証券</b>				
資産				
米国政府および政府機関債	—	7,719,561	—	7,719,561
短期現物投資	57,200	—	—	57,200
合計	57,200	7,719,561	—	7,776,761

- E. 純資産の構成要素の簿価ベースと税務ベースの間の永久差異は、税務上の性質を反映して財務諸表において資本勘定間で再分類される。こうした再分類は、純資産にも1口当たり純資産価値にも影響は与えない。期末現在、主として適用される現物償還の会計処理に起因する永久差異が、以下の勘定科目間で再分類されていた。

金額  
(千米ドル)

払込資本金	30,827
分配可能利益(損失)総額	(30,827)

分配可能利益(損失)総額の構成要素の簿価ベースと税務ベースの間の一時的差異は、収益、利益または損失の特定項目が財務諸表目的と税務目的において異なる期間に認識される場合に発生し、こうした一時的差異は、将来のある時点で解消される。差異は主として、値洗いによる損失の繰延べおよび未払分配金の算入に関連している。期末現在、分配可能利益(損失)総額の税務ベースの構成要素の詳細は、以下の表の通りである。

	金額 (千米ドル)
未分配経常利益	9,787
未分配長期利益	—
繰越キャピタルロス	(188,095)
適格年末損失	—
純未実現利益(損失)	(1,997,017)

支払った分配金の税務上の性格は、以下の通りである。

	2022年8月31日 に終了した年度 金額 (千米ドル)	2021年8月31日 に終了した年度 金額 (千米ドル)
経常利益*	152,700	112,376
長期キャピタルゲイン	—	9,616
合計	152,700	121,992

\* 短期キャピタルゲインを含む。

2022年8月31日現在、投資証券の米国連邦所得税目的の原価に基づいた未実現評価益および評価損の総額は、以下の通りであった。

	金額 (千米ドル)
税務上の原価	9,773,778
未実現評価益総額	64
未実現評価損総額	(1,997,081)
純未実現評価益(評価損)	(1,997,017)

- F. 2022年8月31日に終了した年度には、短期現物投資を除き、7,213,514,000米ドルの投資有価証券を購入し、3,694,558,000米ドルの投資有価証券を売却した。購入および売却には、ファンドの資本持分の現物による購入および償還のそれぞれ、4,601,009,000米ドルおよび2,296,125,000米ドルが含まれている。

G. 受益証券の各クラスの資本持分取引は、以下の通りであった。

	2022年8月31日に 終了した年度		2021年8月31日に 終了した年度	
	金額 (千米ドル)	口数 (千口)	金額 (千米ドル)	口数 (千口)
<b>ETF 受益証券</b>				
発行	4,802,980	59,507	1,825,922	19,897
現金分配に代えて発行	—	—	—	—
買戻し	(2,317,644)	(29,975)	(1,384,003)	(15,325)
純増加(減少)額—ETF 受益証券	2,485,336	29,532	441,919	4,572
<b>アドミラル受益証券</b>				
発行	630,037	24,179	1,358,427	44,281
現金分配に代えて発行	21,430	814	32,758	1,071
買戻し	(796,690)	(29,534)	(1,075,002)	(35,381)
純増加(減少)額—アドミラル受益証券	(145,223)	(4,541)	316,183	9,971
<b>インスティテューショナル受益証券</b>				
発行	1,496,186	44,963	1,174,115	30,064
現金分配に代えて発行	47,733	1,439	34,906	905
買戻し	(369,431)	(10,630)	(286,830)	(7,322)
純増加(減少)額— インスティテューショナル受益証券	1,174,488	35,772	922,191	23,647

H. 経営陣は、当財務諸表で認識または開示しなければならない、2022年8月31日以降に生じた事象または取引はないと判断した。